

# 千葉県中央児童相談所一時保護所 第三者評価結果報告書

種別	一時保護所
①第三者評価機関名	
一般社団法人Riccolab.	
②施設名等	
名称:	千葉県中央児童相談所一時保護所
施設長氏名:	渡邊 直
③評価日程	
利用者調査:	2023年10月中旬～11月上旬
自己評価:	2023年10月中旬～11月上旬
訪問調査:	2024年1月9日(火)
④総評	
【良い点】 ○「生活日課について、子ども一人ひとりの意見や要望を尊重しながら、柔軟に対応している」 一時保護所の暮らしは子どもの安全・安心が第一に求められる一方、制約のある環境と集団日課が必要となっている。そのような中でも、子どもができるだけ快適な時間を過ごせるように、要望や意見に配慮した日課づくりに取り組んでいる。たとえば、子どもに対して暮らしについてのアンケートを答えてもらったり、議題を子どもから募集し、「子ども会議」を月に1回開催している。その結果、高校生からのニーズで午後の日課は自分の好みに応じて決める取り組みや、受験生に個別学習空間を設けたり、消灯時間の延長で個別学習を応援する試みなどとして結実している。	
【良い点】 ○「今年度からファミリーサポート会議を立ち上げて取り組み、一時保護期間の短縮につながる等の成果があがっている」 今年度より調査課、診断課、保護課の職員がメンバーのファミリーサポート会議（FaST会議）を立ち上げて、毎週開催している。FaST会議は、観察会議も兼ねて一時保護の子どものケースの現状把握と進行管理等をしている。FaST会議で一時保護した子どものケースが一括管理でき、支援方針、ケース状況の共有ができています。そのため、子どもと保護者の関係調整等の必要な支援が明確になって早期対応につながっている。結果的に一時保護期間の短縮となっており、昨年度と比較して平均一時保護期間が20日程度短くなっている。	
【更なる改善点】 ●「老朽化が進む設備の中でも、家庭的な雰囲気や温かみを感じられる生活環境作りに向けて、さらなる工夫が期待される」 一時保護所の建物の一部は修繕すべき箇所があり、職員や子ども、さらには業者による清掃等で快適性や清潔性の維持に努めている。また、古い設備の修理ができる業者がないことも課題となっている。これらの現状のうち、浴室内の配管がむき出しになっている状況や、壁紙等が古くなっている等、家庭的な雰囲気とは言い難い箇所については改善が急務である。子どもにとってあたたかみを感じられる生活環境作りに向けて、さらなる工夫を講じていくことが期待される。	
【更なる改善点】 ●「外部研修の受講や措置先の施設見学等、実体験の機会を増やして専門性をさらに高めていくことが望まれる」 職員の能力向上を図るために課内会議の前に約一時間、研修の時間を用意し、テーマについて小グループで話し合う時間等も用意しながらチーム力の向上や認識の統一に取り組んでいる。また、勤続年数の浅い職員の割合が高い中で、ブラザーシスター制度等を通して業務上必要なスキル等の習得を目指している。一方で、外部研修の受講や措置先の施設見学等で直接知る機会が少ない状況がうかがえる。今後、個別の育成計画の中に盛り込む等により、所外でさまざまな経験や知識を得る機会を増やしていくことが望まれる。	
⑤第三者評価結果に対する施設のコメント	
一時保護所での生活の大原則である「安全で安心できる生活」を出来るだけ高いレベルで用意できるよう日々職員は力を尽くしている。ただ、保護案件の多さや対応の複雑化、措置委託先の空きが無さ等々で保護期間が長くなり様々な問題が発生し、その解決への対応に追われているのもまた事実である。今回良い点として評価頂いた点はさらに充実させるように、改善点については出来る部分から少しずつ取り組んでいくこととしたい。	

<p>実施状況 【判断基準】 ごとに、○、△、× のいずれかを選択</p> <p>評価基準 s：他一時保護所が、参考にできるような取組みが行われている状態 a：よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態 b：「a」に向けた取組みの余地がある状態 c：「b」以上の取組みとなることを期待する状態</p>
---

⑥第三者評価結果（別紙）

（別紙）

## 第三者評価結果（一時保護所）

共通評価基準（64項目）

### I 子ども本位の養育・支援（14項目）

#### 1 子どもの権利保障（NO.1~11）

[No. 1] 子どもの権利について、子どもに対して適切に説明されているか	第三者 評価結果						
<table border="1"> <tr> <td>[No. 1] 子どもの権利について、子どもに対して適切に説明されているか</td> <td>a</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 子どもの権利について、子どもの年齢や理解に応じて、分かりやすく説明しているか</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 子どもの権利が侵害された時の相談先及びその方法を説明しているか</td> <td>○</td> </tr> </table>	[No. 1] 子どもの権利について、子どもに対して適切に説明されているか	a	<input type="checkbox"/> 子どもの権利について、子どもの年齢や理解に応じて、分かりやすく説明しているか	○	<input type="checkbox"/> 子どもの権利が侵害された時の相談先及びその方法を説明しているか	○	
[No. 1] 子どもの権利について、子どもに対して適切に説明されているか	a						
<input type="checkbox"/> 子どもの権利について、子どもの年齢や理解に応じて、分かりやすく説明しているか	○						
<input type="checkbox"/> 子どもの権利が侵害された時の相談先及びその方法を説明しているか	○						
【コメント】							
子どもへの権利についての説明は、入所時のインテークの際に実施している。例えば、幼児向けにわかりやすく表現した資料を作成して説明する等、子どもの年齢や発達段階に合わせて伝え方を工夫し、理解が深まるように努めている。							
[No. 2] 子どもの意見等が尊重される仕組みがあるか	第三者 評価結果						
<table border="1"> <tr> <td>[No. 2] 子どもの意見等が尊重される仕組みがあるか</td> <td>a</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 子どもの意見・要望・苦情等が適切に表明されるような配慮を行っているか</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 子どもの意見を尊重して一時保護等の質の向上を図る取組が行われているか</td> <td>○</td> </tr> </table>	[No. 2] 子どもの意見等が尊重される仕組みがあるか	a	<input type="checkbox"/> 子どもの意見・要望・苦情等が適切に表明されるような配慮を行っているか	○	<input type="checkbox"/> 子どもの意見を尊重して一時保護等の質の向上を図る取組が行われているか	○	
[No. 2] 子どもの意見等が尊重される仕組みがあるか	a						
<input type="checkbox"/> 子どもの意見・要望・苦情等が適切に表明されるような配慮を行っているか	○						
<input type="checkbox"/> 子どもの意見を尊重して一時保護等の質の向上を図る取組が行われているか	○						
【コメント】							
子どもが一時保護所に対する意見を提出できるように、意見箱の設置に加えて、週1回、学齢期の子ども向けに8項目のアンケートを実施しており、子ども間の暴力など、生活上の困り事等がないかを確認している。また、月1回、子ども会議を開催する場面では、予め子どもに議題を募集して進め、意見等を引き出している。							
[No. 3] 保護開始にあたり、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか	第三者 評価結果						
<table border="1"> <tr> <td>[No. 3] 保護開始にあたり、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか</td> <td>a</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 一時保護の理由や目的、一時保護所での生活等について、子どもの年齢や理解に応じて分かりやすく説明し、理解を得ているか</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 不服申立ての方法等について、保護者に示しているか</td> <td>○</td> </tr> </table>	[No. 3] 保護開始にあたり、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか	a	<input type="checkbox"/> 一時保護の理由や目的、一時保護所での生活等について、子どもの年齢や理解に応じて分かりやすく説明し、理解を得ているか	○	<input type="checkbox"/> 不服申立ての方法等について、保護者に示しているか	○	
[No. 3] 保護開始にあたり、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか	a						
<input type="checkbox"/> 一時保護の理由や目的、一時保護所での生活等について、子どもの年齢や理解に応じて分かりやすく説明し、理解を得ているか	○						
<input type="checkbox"/> 不服申立ての方法等について、保護者に示しているか	○						
【コメント】							
一時保護された理由や目的について、担当の児童福祉司や警察、子どもと共有する機会を持っている。また、日記等、子どもと個別にコミュニケーションを図る場面で、適宜、伝えながら納得性が高まるように取り組んでいる。							

[No. 4] 保護期間中に、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか		第三者 評価結果
[No. 4]	保護期間中に、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか	a
	保護期間中に、適宜子どもに対して、現状や見通しについて説明をしているか	○
【コメント】 保護期間中、子どもに現状や見通しを伝える役割の中心は、担当の児童福祉司や児童心理司であり、一時保護所の職員については、子どもから尋ねられた場合等に、適宜、伝達可能な範囲で説明することを基本としている。子どもに解除の時期や条件を伝えることは難しいため、安全に暮らせる状況が整うまで等の表現を用いながら、理解を促している。		
[No. 5] 保護解除について、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか		第三者 評価結果
[No. 5]	保護解除について、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか	b
	<input type="checkbox"/> 一時保護の解除にあたっては、子どもの意向、意見や気持ちを十分に聞いているか	○
	<input type="checkbox"/> 子どもや保護者等の意見等を踏まえ、一時保護解除時期、解除後の生活等について十分に検討しているか	○
	<input type="checkbox"/> 一時保護解除について、伝える時期に十分に配慮しているか	○
	<input type="checkbox"/> 一時保護解除の理由、解除後の生活等を十分に伝え、子どもが納得できるよう対応しているか	○
	<input type="checkbox"/> 里親委託や施設入所等に移行する子どもには、新たな養育場所に関する情報提供、心のケア等を行っているか	△
【コメント】 家庭復帰の場合、保護期間中に子どもと保護者の意見等を確認して安全プランを作成している。その際、子どもが面接や面会を行った後のフォローを行い、不安やストレス軽減に努めている。一方、施設入所の場合は空きがなく、長期にわたり一時保護所での生活が続く状況があるなかで、状況を改めて説明する機会が十分とれていないことを課題と認識しているため、今後、時期を定める等で説明していくことが期待される。		
[No. 6] 保護解除に向けて、子どもに対して必要な支援を行っているか		第三者 評価結果
[No. 6]	保護解除に向けて、子どもに対して必要な支援を行っているか	a
	<input type="checkbox"/> 子どもが年齢に応じてSOSが出せるよう、エンパワメントを行っているか	○
	<input type="checkbox"/> 一時保護解除後も、相談や支援をしていくことを分かりやすく伝えているか	○
【コメント】 一時保護解除後に、子ども自身でSOSが出せるように、安全プランを説明する場面で、具体的な連絡先や伝える手段等を説明している。また、解除後も児童相談所との関係は継続すること等も説明し、安心感が抱けるように取り組んでいる。		
[No. 7] 外出、通学、通信、面会、行動等に関する制限は適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 7]	外出、通学、通信、面会、行動等に関する制限は適切に行われているか	b
	<input type="checkbox"/> 外出、通学、通信、面会、行動等に関する制限は、子どもの安全の確保が図られ、かつ一時保護の目的が達成できる範囲で必要最小限となっているか	△
	<input type="checkbox"/> 外出、通学、通信、面会、行動等に関する制限を行う場合には、子どもの安全確保のため必要である旨を子どもや保護者に説明しているか	○
	<input type="checkbox"/> 外出、通学、通信、面会、行動等に関する制限を行う場合には、理由や経過等に関する記録を留めているか	△
	<input type="checkbox"/> 外出、通学、通信、面会、行動等の制限が不要な子どもについて、不要な制限がされないよう一時保護委託等を含めた十分な検討が行われているか	○

【コメント】 子どもの安全を最優先するため、外部との通信や通学を保障することが難しい一方、修学旅行や校外学習、定期テスト等については、安全が確保できる体制が整った場合に進めている。なお、過去には高校生について、通学可能な距離で、安全が確保できる状態が維持できると判断し、通学したケースがある等、実現可能性を模索しながら進めている。		
[No. 8] 被措置児童等の虐待防止に努めるとともに、発生時の対応は適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 8] 被措置児童等の虐待防止に努めるとともに、発生時の対応は適切に行われているか		a
<input type="checkbox"/> 被措置児童等虐待があった場合に、すぐに職員に相談できること、児童相談所等に連絡ができることについて、あらかじめ子どもに説明しているか		○
<input type="checkbox"/> 万一、子どもの権利が侵害される事態が生じたときの対応は適切に行われているか		○
<input type="checkbox"/> 被措置児童等虐待の防止に努める取組等を行っているか		○
【コメント】 入所の際に配布・説明している「大切なお知らせ」の中で、自らの権利が侵害された場合に申し出る方法や手段を伝えている。また、日記や毎週のアンケート実施等を通して、子ども本人が他者から被害を受けたと感じたことも含め、文書による状況把握に取り組んでいる。		
[No. 9] 子ども同士での暴力等の防止に努めるとともに、発生時の対応は適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 9] 子ども同士での暴力等の防止に努めるとともに、発生時の対応は適切に行われているか		b
<input type="checkbox"/> 子ども同士での権利侵害がある場合は、すぐに職員に相談することをあらかじめ伝えているか		○
<input type="checkbox"/> 子ども同士での権利侵害がある場合に、すぐに対応できる体制を確保しているか		△
<input type="checkbox"/> 子ども同士での権利侵害など、子どもの健全な発達を阻害する事態の発生防止のための取組を行っているか		○
【コメント】 毎週のアンケートでは、暴力に関することやプライベートゾーンに関する事等の質問項目を用意して実施し、不適切な状態の早期発見および、迅速な対応に努めている。なお、子ども間の問題が発生し、生活場面で一定の距離を取りたい場合に、建物の構造上、十分なスペースの確保が難しいことが課題となっている。		
[No. 10] 思想や信教の自由の保障が適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 10] 思想や信教の自由の保障が適切に行われているか		a
<input type="checkbox"/> 文化、慣習、宗教等による食習慣や日課の違いなどを尊重した対応をしているか		○
【コメント】 子どもの思想や信教の自由を保障するために、入所時に詳細を把握したうえで、意向に合わせた食事の提供やお祈りのスペース確保、聖書等の持ち込みを認めること等を、協議・決定し対応している。		
[No. 11] 性的なアイデンティティへの配慮が適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 11] 性的なアイデンティティへの配慮が適切に行われているか		b
<input type="checkbox"/> 性的なアイデンティティに配慮した対応をしているか		△
【コメント】 性的なアイデンティティの配慮については、本人の希望に応じて進めることを基本にしている。また、職員の学びを深めるために、関連する文書を供覧する取り組みが行われている一方、今後、研修受講等でより深く学ぶ機会を持つ等、さらなる専門的な知識や関わり方等の技術の習得に努めていくことが期待される。		

2 養育・支援の基本 (NO.12~14)

[No. 12] 子どもとの関わりにおいて、子どもが安全感・安心感・信頼感を持てる養育・支援を行っているか		第三者 評価結果
[No. 12]	子どもとの関わりにおいて、子どもが安全感・安心感・信頼感を持てる養育・支援を行っているか	b
	<input type="checkbox"/> 一時保護の受入れ可否を子どもの安全の視点で判断しているか	○
	<input type="checkbox"/> 子どもへの接し方、対応は適切であるか	○
	<input type="checkbox"/> 子どもが安全感や安心感、信頼感を持てる保護や支援を行っているか	○
	<input type="checkbox"/> 全ての子どもが被害を受けている、コミュニケーションに問題がある可能性を考慮したケアが行えているか	○
	<input type="checkbox"/> プライバシーに配慮すべき場面では、適切な対応を行っているか	△
【コメント】		
子ども一人ひとりが一時保護所で安心して暮らすことができるように、職員が声をかける場面で本人の考え等を受け止めつつ、子ども同士の良好な関係構築等に努めている。なお、就寝時に個室が望ましいが用意できない等、ハード面の限界もあり個別性の高い暮らしを支援することが難しく、結果として子どもに負担が生じている状況がみられている。		
[No. 13] 子どものエンパワメントにつながる養育・支援を行っているか		第三者 評価結果
[No. 13]	子どものエンパワメントにつながる養育・支援を行っているか	a
	<input type="checkbox"/> 「あなたは大切な存在である」ことを言葉・行動でメッセージとして伝えているか	○
	<input type="checkbox"/> 表現の機会を多くつくり、それを受け止められる体験を通して、自己表現を促しているか	○
【コメント】		
日頃の養育・支援場面で、子どもが自己肯定感を高められるように、行事や制作活動等で表現できる機会を用意したり、作品を展示する等で達成感が抱けるように取り組んでいる。また、課内会議の前に行われる研修で、グループワーク等を行いながら、子どもの力を引き出す支援等について、検討を進めている。		
[No. 14] 子どもからの聞き取り等にあたり、子どもへの配慮や説明などが適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 14]	子どもからの聞き取り等にあたり、子どもへの配慮や説明などが適切に行われているか	a
	<input type="checkbox"/> 子どもからの聞き取りにあたっては、子どもの人権等への配慮を十分に行っているか	○
	<input type="checkbox"/> 子どもから聞いた話を、職員間及び担当児童福祉司と共有することを説明しているか	○
【コメント】		
子どもからの聞き取りについては、例えば、毎週の衣類整理の時間に自然な会話の中で確認したり、子ども側から重要な発言が合った際に聞き漏らさず記録に残し、担当の児童福祉司に伝える等、情報共有している。また、インテーク面接について、新任職員研修でロールプレイを交えて学ぶこと等で、スキルの習得を目指している。		

## II 一時保護の環境及び体制整備（15項目）

### 1 適切な施設・環境整備（NO.15~17）

<p>[No. 15] 一時保護所としての設備運営基準は遵守されているか</p> <p>[No. 15] 一時保護所としての設備運営基準は遵守されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの保護ができる場が用意できているか</p> <p><input type="checkbox"/> 開放的環境における対応が可能となっているか</p> <p><input type="checkbox"/> 一時保護所の設備及び運営基準は、児童養護施設について定める設備運営基準を遵守しているか</p> <p><input type="checkbox"/> プライバシーに配慮した居室空間が提供されているか</p>	<p>第三者 評価結果</p> <p>b</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p>
<p>【コメント】</p> <p>施設設備運営基準に則した体制を整えている一方で、定員を超える一時保護が常態化しており、子どものプライバシーに配慮した居室空間の提供が難しい状況が続いている。令和8年度に新設を予定しているため、個室の確保や定員を上回った場合にも対応可能な空間作り等を考慮して進めていくことが望まれる。</p>	
<p>[No. 16] 一時保護所は、個別性が尊重される環境となっているか</p> <p>[No. 16] 一時保護所は、個別性が尊重される環境となっているか</p> <p><input type="checkbox"/> 個別性が尊重される日課・ルール・環境となっているか</p> <p><input type="checkbox"/> 必要な子どもに対し、個室を提供できる環境があるか</p>	<p>第三者 評価結果</p> <p>b</p> <p>○</p> <p>△</p>
<p>【コメント】</p> <p>子どもの学年等に合わせて職員と確認しながら、必要に応じて特別日課を作成する等により、個別性の高い暮らしとなるように取り組んでいる。一方、個室での生活が望ましい子どもに対して、個室を提供できるスペースが十分確保されていないことが課題で、苦慮している。</p>	
<p>[No. 17] 一時保護所内の生活環境が適切に整備されているか</p> <p>[No. 17] 一時保護所内の生活環境が適切に整備されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 安心して生活できる環境が確保されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的に清掃等がされ、衛生的な環境が維持されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 家庭的な環境となるような工夫がされているか</p> <p><input type="checkbox"/> 生活環境として必要な設備や什器備品等が整備されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 必要な修繕等が行われているか</p> <p><input type="checkbox"/> 生活場面の中で、どんな外風景が見えるのか</p>	<p>第三者 評価結果</p> <p>b</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p>
<p>【コメント】</p> <p>子どもの日課の中に清掃の時間を設けたり、職員による環境整備、さらには業者に清掃作業を依頼する等により、清潔性の確保に取り組んでいる。一方で、一時保護所の老朽化が目立っており、既存の設備が古く、修理できる業者もすぐに見つからない等、必要な修繕が迅速に進められない状況は改善が急務である。</p>	

## 2 管理者の責務 (NO. 18)

[No. 18] 管理者としての役割が明確になっており、その責務が全うされているか		第三者 評価結果
[No. 18]	管理者としての役割が明確になっており、その責務が全うされているか	a
	<input type="checkbox"/> 管理者が一時保護所の管理・運営をリードするための環境が整っているか	○
	<input type="checkbox"/> 管理者のリーダーシップのもとでの管理運営が行われているか	○
	<input type="checkbox"/> スーパーバイズができていますか	○
【コメント】		
一時保護所全体を円滑に運営できる組織体制を明確にし、それぞれの役職に職員を配置するとともに、それぞれ役割行動を発揮しながら安定的な運営に努めている。今回の職員自己評価結果からは、それぞれの一時保護所の課長への各職員の信頼が厚いことがうかがえ、適宜、業務遂行場面でスーパーバイズを行いながら各職員の専門性の向上、および、一体感の醸成を図っている。		

## 3 適切な職員体制 (NO. 19~25)

[No. 19] 一時保護所として、必要な適切な職員体制が確保されているか		第三者 評価結果
[No. 19]	一時保護所として、必要な適切な職員体制が確保されているか	b
	<input type="checkbox"/> 受入をする子どもの人数、年齢、状況に応じた、必要な職員が配置されているか	△
【コメント】		
子どもを多角的な視点で捉えたり、生活場面で専門的な関わりができるように、児童指導員や保育士、学習支援員、看護師、心理士、栄養士等を配置して運営している。ただし、受け入れる子どもの人数が定員を超過している状況下で、子ども一人ひとりの支援ニーズに合わせた適切な養育・支援を進めることが難しい状況となっている。		
[No. 20] 各職種の役割や求められる専門性・能力を考慮した人員配置が行われているか		第三者 評価結果
[No. 20]	各職種の役割や求められる専門性・能力を考慮した人員配置が行われているか	b
	<input type="checkbox"/> 各職種の役割や権限、責任が明確になっているか	○
	<input type="checkbox"/> 専門性を要する役割には、必要な能力等を有する職員が配置されているか	△
	<input type="checkbox"/> 相談援助活動の一貫性を保つよう努めているか	○
【コメント】		
職種毎に具体的な業務内容を明確にしたり、職員一人ひとりの年間目標を設定する等で、自らの役割を自覚して行動できる体制を整えている。ただし、子どもの養育・支援を安定的に進めるために必要な専門性や勤務経験年数を有する職員が不足していることが課題となっており、県全体として職員採用の充実・強化を図っている。		

[No. 21] 情報管理が適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 21] 情報管理が適切に行われているか		a
□個人情報適切に取り扱われているか		○
□情報の重要性や機密性を踏まえた管理を行っているか		○
□書類や記録等が適切に管理・更新されているか		○
□子どもに関する情報について、外部機関と共有する必要がある場合には、子どもや保護者の同意を得ているか		○
□情報管理に関する職員の理解・周知の取組みを行っているか		○
【コメント】		
子どもの個人情報が含まれる書類やデータ情報の管理方法が定められており、各職員へ周知して日々の業務を遂行している。年数回、職員がセルフチェックする機会を用意している他、会計年度職員に対しても内部研修で情報管理方法について周知・徹底し、外部への情報漏えい防止等に取り組んでいる。		
[No. 22] 職員の専門性の向上及び意識共有のための取組が適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 22] 職員の専門性の向上及び意識共有のための取組が適切に行われているか		a
□一時保護に従事するものとして、守るべき法・規範・倫理等を全職員が理解するための取組が行われているか		○
□職員の専門性の向上を図るための計画的な取組が行われているか		○
□職員一人ひとりの育成に向けた取組が実施されているか		○
□職員間での指導・育成を行う仕組みがあるか		○
【コメント】		
国のガイドラインに沿って課内研修の実施、ブラザーシスター制度の導入等を通して、年間を通じて各職員が学ぶ機会を用意している。また、県の人事制度の中で、一時保護所の目標を基盤に職員一人ひとりが目標を設定し、年間を通して達成に努めるしくみが定着しており、意識の共有を図っている。		
[No. 23] 職員間での情報共有・引継等が適切に行われているか		第三者 評価結果
[No. 23] 職員間での情報共有・引継等が適切に行われているか		a
□職員間での情報共有や引継等の仕組みがあるか		○
□職員間で共有・引継する情報の内容は適切か		○
【コメント】		
職員は交代制勤務のため、朝、昼、夕の引継ぎは重要伝達事項の漏れがないように、引継ぎノート、ファイル共有システム、カレンダー、メール等のツールを活用している。また、一時保護課長が日勤で各引継ぎ場面に同席して情報に漏れがないかを確認し、助言、スーパーバイズを行っている。		



[No. 24] 児童福祉司や児童心理司との連携が適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 24] 児童福祉司や児童心理司との連携が適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 一時保護所は、児童福祉司と密接な連携が保てる範囲に設置されているか	○
<input type="checkbox"/> 入退所時や入所中の調査、診断、支援等について、児童福祉司・児童心理司やその他の各部門と十分な連携を図っているか	○
【コメント】	
保護課の職員は一人ひとりの子どもの担当を決めて、担当児童の観察、援助に努め、子どもの様子は記録や直接の伝達で担当児童福祉司、心理司と情報の共有を図っている。子どもに変化があれば直ちに協議の場を設けている。	

[No. 25] 職場環境としての法令遵守や環境改善に取り組んでいるか	第三者 評価結果
[No. 25] 職場環境としての法令遵守や環境改善に取り組んでいるか	b
<input type="checkbox"/> 適正な就業状況が確保されているか	○
<input type="checkbox"/> 職員が働きやすい職場環境づくりの取り組みがなされているか	△
【コメント】	
交代勤務のため、職員の心身の健康とワークライフバランス（仕事と生活の両立）が図れるように、シフト勤務を作成する際にはできるだけ希望を確認し、夜勤の次は休日を入れるように配慮している。しかし、一時保護児童の定員超過と保護日数の長期化により、職員の負担が大きくなっている。心の健康相談窓口の活用や、配慮を要する職員に管理職が個別面談でフォローするなど実施しているが、更なる対応が求められている。	

#### 4 関係機関との連携（NO. 26~29）

[No. 26] 医療機関との連携が適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 26] 医療機関との連携が適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 必要な場面で、医療機関からの協力が得られているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもの状況に応じ、児童福祉司や生活支援担当者、児童心理司、医師などのチームケアを行える体制があるか	○
【コメント】	
入所前から継続している通院治療や、入所中に必要となった通院には保護所に配属されている看護師を中心に、保護所職員、児童福祉司、児童心理司が協力して対応している。1週間に一度嘱託医の検診を実施して健康管理に努めている他、保護所近くの医療機関をリストアップして、速やかに通院ができるように連携している。	

[No. 27] 警察署との連携が適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 27] 警察署との連携が適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 警察署との連携が日頃から行われているか	○
<input type="checkbox"/> 警察の面接等に当たっては、子どもの成長・発達状況や心身の負担に十分に配慮するよう警察と十分に調整を行っているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもに対し、警察が面接等を行う場合には、可能な限り協力しているか	○
【コメント】	
子どもの無断外出、緊急時の110番連絡、日頃の連携は、子どもへの福祉的配慮を第一に考え、警察から転属している主査を中心に対応している。職員執務室には管内警察署の連絡先を掲示し、休日に子どもに関する照会があった時は情報システムからタイムリーな回答に心がけている。触法事件に関する聞き取りには、子どもの人権保護と福祉を守る立場から職員が付き添いつつ可能な限りの協力を努めている。	

[No. 28] 施設や里親等との連携が図られているか	第三者 評価結果						
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 191 1460 267">[No. 28] 施設や里親等との連携が図られているか</td> <td data-bbox="1460 191 1591 267">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 267 1460 343"> <input type="checkbox"/> 移行前に、子どもが安心感を持てるように配慮しているか         </td> <td data-bbox="1460 267 1591 343">○</td> </tr> </table>	[No. 28] 施設や里親等との連携が図られているか	a	<input type="checkbox"/> 移行前に、子どもが安心感を持てるように配慮しているか	○			
[No. 28] 施設や里親等との連携が図られているか	a						
<input type="checkbox"/> 移行前に、子どもが安心感を持てるように配慮しているか	○						
【コメント】							
施設入所や里親委託にあたっては、保護中の様子をまとめたフェイスシートを作成し、子どもの見学、入所インテークに保護所職員も付き添い、子どもが安心感を持てるように努めている。さらにインテークや見学の前後には子どもの気持ちを聞き取り、その意向を児童福祉司や心理司と共有して、入所先や子どもと児童の関係がスムーズに深まるように配慮している。							
[No. 29] 子どもの養育・支援を適切に行うために、必要な関係機関との連携が適宜行われているか	第三者 評価結果						
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 631 1460 708">[No. 29] 子どもの養育・支援を適切に行うために、必要な関係機関との連携が適宜行われているか</td> <td data-bbox="1460 631 1591 708">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 708 1460 784"> <input type="checkbox"/> 必要な関係機関との連携を行う仕組みがあるか         </td> <td data-bbox="1460 708 1591 784">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 784 1460 861"> <input type="checkbox"/> 関係機関とのネットワークを有効に活用できているか         </td> <td data-bbox="1460 784 1591 861">○</td> </tr> </table>	[No. 29] 子どもの養育・支援を適切に行うために、必要な関係機関との連携が適宜行われているか	a	<input type="checkbox"/> 必要な関係機関との連携を行う仕組みがあるか	○	<input type="checkbox"/> 関係機関とのネットワークを有効に活用できているか	○	
[No. 29] 子どもの養育・支援を適切に行うために、必要な関係機関との連携が適宜行われているか	a						
<input type="checkbox"/> 必要な関係機関との連携を行う仕組みがあるか	○						
<input type="checkbox"/> 関係機関とのネットワークを有効に活用できているか	○						
【コメント】							
子どもの一時保護開始時から保護所職員と支援係に設置されている「ファミリーサポートチーム」（各課福祉司、心理司等が輪番で、横断的にチームを組み、一貫した支援方針を検討）による個別ケース会議を定期的で開催して、家族支援体制を整えている。一時保護解除後も援助の継続性を確保するために、連携が必要な学校、福祉事務所等の関係機関と支援方針を共有し、ネットワークづくりに取り組んでいる。必要な時に応じて保護所職員も対応している。							

### Ⅲ 一時保健所の運営（25項目）

#### 1 一時保護の目的（NO. 30）

[No. 30] 一時保護の目的に即した理念・基本方針となっているか	第三者 評価結果
[No. 30] 一時保護の目的に即した理念・基本方針となっているか	a
<input type="checkbox"/> 理念・基本方針が職員に周知されているか	○
<input type="checkbox"/> 一時保護の目的（安全確保・アセスメント）に即した理念・基本方針となっているか	○
【コメント】	
一時保護所に着任した新人職員には国のガイドラインに基づき、保護所の理念、基本方針、職員の心構え、安全生活の支援、ケア、アセスメントの方法、子どもへの組織的対応などを周知している。理念・基本方針は保護課だけでなく、児童相談所全体で共通認識を持てるように取り組む計画である。	

#### 2 一時保護所の運営計画等の策定（NO. 31）

[No. 31] 一時保護所の年度単位での事業計画の策定や目標設定を行っているか	第三者 評価結果
[No. 31] 一時保護所の年度単位での事業計画の策定や目標設定を行っているか	a
<input type="checkbox"/> 事業計画が策定されているか	○
<input type="checkbox"/> 事業計画に基づく取組みが実施されているか	○
<input type="checkbox"/> 事業計画の策定と評価、見直しの仕組みがあるか	○
<input type="checkbox"/> 策定にあたって、児童の意向や職員の意見、地域の福祉ニーズ等を反映できる仕組みがあるか	○
【コメント】	
県の児童相談所の年間運営計画に基づいて年間行事計画を作成して実施している。一時保護所での行事活動は、制限された生活環境で過ごす子どもにとっては楽しみな時間であり、行事ごとに企画を立て、実施後は子ども、職員でふり返りを行い、課内会議で確認の上で次年度に反映させている。	

#### 3 一時保護の在り方（NO. 32）

[No. 32] 緊急保護は、適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 32] 緊急保護は、適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 閉鎖的環境での保護期間が必要最低限となるよう適切に判断する仕組みがあるか	○
<input type="checkbox"/> 緊急保護を行うにあたり、子どもへの説明が行われているか	○
【コメント】	
一時保護にあたっては、健康チェック、感染予防の確認、子どもの精神的不安感を軽減するために、個別状況に応じて入所3日間程は健康観察期間として観察室で生活を送ってもらっている。一時保護の説明は児童福祉司、心理司が行い、保護所職員も行っている。	

4 一時保護所における保護の内容 (NO. 33~41)

[No. 33] 一時保護所における生活面のケアは、適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 33] 一時保護所における生活面のケアは、適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 個々の子どもの状態にあわせて、生活全体の場面で生活面のケアを行っているか	○
<input type="checkbox"/> 日課構成は適切か	○
<input type="checkbox"/> 一時保護所での生活を通して、徐々に生活習慣が身につくよう支援しているか	○

【コメント】

一時保護所での生活の目的は、規則正しい日課を送ることにより、正しい生活習慣を身につけることとし、基本的な生活日課に沿って生活場面ごとに職員が声をかけたり、手本を示したりして援助を繰り返し行っている。1週間に1回程度の観察会議において、生活習慣の習得状況を確認して、子ども一人ひとりの次の支援目標を立てている。

[No. 34] レクリエーションのための環境やプログラム等が適切に提供されているか	第三者 評価結果
[No. 34] レクリエーションのための環境やプログラム等が適切に提供されているか	a
<input type="checkbox"/> レクリエーションプログラム、自由に遊びのできる空間、読書や音楽鑑賞等を楽しむことのできる環境が提供されているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもの年齢を考慮の上、スポーツ活動及び室内遊戯等を計画し、子どもの希望に応じて参加させるよう配慮しているか	○
<input type="checkbox"/> 必要に応じ、事故防止に留意しつつ、野外活動等を実施することにより、子どもの心身の安定化等に取り組んでいるか	○
<input type="checkbox"/> 遊具や備品について、定期的に点検しているか	○

【コメント】

県立図書館と連携して本に親しむ活動をしている。CD、DVD、MP3、ボードゲーム、スポーツ用品の定期的購入及び修理・点検により、子どもの余暇活動の選択肢が広がり、充実したものとなっている。子どもも楽しみにしている。なお、長期保護児童や定員を大きく上回る入所率の現状において、実施する回数が少なくなっている野外活動を安全面に配慮しつつ、企画・実施することを期待したい。

[No. 35] 食事が適切に提供されているか	第三者 評価結果
[No. 35] 食事が適切に提供されているか	a
<input type="checkbox"/> 1日3食の食事が提供されているか	○
<input type="checkbox"/> 食事の安全・衛生が確保されているか	○
<input type="checkbox"/> 食事アレルギーや個々の子どもの状態等に配慮した食事が提供されているか	○
<input type="checkbox"/> おいしく食事をするための配慮がなされているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもが食事を楽しむための工夫がなされているか	○

【コメント】

給食・調理は年4回の給食会議を設け、管理栄養士による栄養バランスがとれた食事が提供されている。リクエスト献立、有志によるパフェ作りなど、子どもが食に参加した楽しい食事時間の提供に努めている。また、子どもの半数以上が何らかの服薬をしていることや、アレルギーによる食物制限、宗教を背景とした食事選択など、多様な選択に職員は対応が必要である。一時保護所では、子どもの配膳トレーに氏名と注意事項を貼って二重、三重のチェックで安全な食事を提供している。

[No. 36] 子どもの衣服は適切に提供されているか	第三者 評価結果										
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 191 1460 267">[No. 36] 子どもの衣服は適切に提供されているか</td> <td data-bbox="1460 191 1591 267">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 267 1460 343">□衣服の清潔は保たれているか</td> <td data-bbox="1460 267 1591 343">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 343 1460 420">□衣習慣が身に付くように支援しているか</td> <td data-bbox="1460 343 1591 420">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 420 1460 496">□発達段階や好みにあわせて子ども自身が選択できるようにしているか</td> <td data-bbox="1460 420 1591 496">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 496 1460 570">□必要な場合に、適切な衣服を貸与できるか</td> <td data-bbox="1460 496 1591 570">○</td> </tr> </table>	[No. 36] 子どもの衣服は適切に提供されているか	a	□衣服の清潔は保たれているか	○	□衣習慣が身に付くように支援しているか	○	□発達段階や好みにあわせて子ども自身が選択できるようにしているか	○	□必要な場合に、適切な衣服を貸与できるか	○	
[No. 36] 子どもの衣服は適切に提供されているか	a										
□衣服の清潔は保たれているか	○										
□衣習慣が身に付くように支援しているか	○										
□発達段階や好みにあわせて子ども自身が選択できるようにしているか	○										
□必要な場合に、適切な衣服を貸与できるか	○										
【コメント】											
定員超過の子どもを受け入れながらも、管理可能な範囲で子どもの普段着の持ち込みを許可している。定期的な衣類整理、季節に合わせた衣類交換を行って適切な衣類の提供に努めている。さらに、幼児には職員と一対一で衣類整理を行うようにして、その時間を大切にしている。											
[No. 37] 子どもの睡眠は適切に行われているか	第三者 評価結果										
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 833 1460 909">[No. 37] 子どもの睡眠は適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 833 1591 909">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 909 1460 986">□就寝・起床時刻は適切か</td> <td data-bbox="1460 909 1591 986">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 986 1460 1062">□睡眠環境は適切か</td> <td data-bbox="1460 986 1591 1062">△</td> </tr> </table>	[No. 37] 子どもの睡眠は適切に行われているか	b	□就寝・起床時刻は適切か	○	□睡眠環境は適切か	△					
[No. 37] 子どもの睡眠は適切に行われているか	b										
□就寝・起床時刻は適切か	○										
□睡眠環境は適切か	△										
【コメント】											
平日は7時起床、21時消灯の日課時間を設定している。週末には22時消灯の日を設けたり、受験生などの個別勉強には23時頃まで認めている。建物が古かったり、定員オーバーのため、決して良好な睡眠環境は提供できていないが、子どもが入眠しやすいように心がけ、起床時には音楽を流して気持ちよく起きられるようにしている。											
[No. 38] 子どもの健康管理が適切に行われているか	第三者 評価結果										
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 1324 1460 1401">[No. 38] 子どもの健康管理が適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 1324 1591 1401">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 1401 1460 1477">□子どもの健康状態が把握されているか</td> <td data-bbox="1460 1401 1591 1477">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 1477 1460 1554">□子どもの健康状態により、必要に応じて診察や処置を行っているか</td> <td data-bbox="1460 1477 1591 1554">○</td> </tr> </table>	[No. 38] 子どもの健康管理が適切に行われているか	a	□子どもの健康状態が把握されているか	○	□子どもの健康状態により、必要に応じて診察や処置を行っているか	○					
[No. 38] 子どもの健康管理が適切に行われているか	a										
□子どもの健康状態が把握されているか	○										
□子どもの健康状態により、必要に応じて診察や処置を行っているか	○										
【コメント】											
嘱託医による週に一回の検診、児童精神科医による医学診断、歯科検診を月に一回実施して子どもの健康管理に努めている。看護師が勤務しているため、入所時の健康チェックや必要な健康ケアについては職員に周知してもらっている。職員間で子どもの健康管理情報を共有して統一した対応ができています。											
[No. 39] 子どもの教育・学習支援が適切に行われているか	第三者 評価結果										
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 1816 1460 1893">[No. 39] 子どもの教育・学習支援が適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 1816 1591 1893">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 1893 1460 1969">□子どもの状況や特性、学力に配慮した教育・学習支援を行っているか</td> <td data-bbox="1460 1893 1591 1969">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 1969 1460 2046">□在籍校との連携が図られているか</td> <td data-bbox="1460 1969 1591 2046">○</td> </tr> <tr> <td data-bbox="401 2046 1460 2122">□通学可能な子どもへの対応について、通学機会の確保に努めているか</td> <td data-bbox="1460 2046 1591 2122">○</td> </tr> </table>	[No. 39] 子どもの教育・学習支援が適切に行われているか	a	□子どもの状況や特性、学力に配慮した教育・学習支援を行っているか	○	□在籍校との連携が図られているか	○	□通学可能な子どもへの対応について、通学機会の確保に努めているか	○			
[No. 39] 子どもの教育・学習支援が適切に行われているか	a										
□子どもの状況や特性、学力に配慮した教育・学習支援を行っているか	○										
□在籍校との連携が図られているか	○										
□通学可能な子どもへの対応について、通学機会の確保に努めているか	○										
【コメント】											
子どもの学力向上のために習熟度に応じた学習支援を行っている。学習指導協力員を2名配置している。また、保護中子どもの学校担任が面会に来て補習をしてくれることもある。通学支援に関してはできるだけ保障してあげたいものの、登下校時の安全面など難題が多い。他方、学校行事の参加は実現している。一時保護中は学校出席扱いとする合意は教育委員会と取れている。											

[No. 40] 未就学児に対しては適切な保育を行っているか	第三者 評価結果
[No. 40] 未就学児に対しては適切な保育を行っているか	a
<input type="checkbox"/> 発達の個人差、生活環境の差異、経験の差異を考慮した保育が行われているか	○

【コメント】

一時保護所を利用する未就学児の特性に応じた保育月案を作成して、年齢、発達状況に対応したクラス分けによる保育を行っている。幼児の外遊び時間を増やしたり、外で食事を摂るなど日課の変化を工夫している。事業所の車を使って所外指導を月に一回行っている。

[No. 41] 家族等との面会や、家族等に関する情報提供等は適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 41] 家族等との面会や、家族等に関する情報提供等は適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 子どもの年齢に応じ、家族に対する支援や対応に関して説明を行っているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもに対して行った情報提供や説明の内容について、関係者間で共有されているか	○
<input type="checkbox"/> 家族との面会等は、子どもの安全と安心、子どもの意志や気持ちを踏まえ総合的に判断されているか	○

【コメント】

子どもの多くは被虐待体験を経て入所しているため、家族との面会や家庭復帰に向けた援助は、子どもの心情に細心の配慮をもって行われている。面会にあたっては、子どもに意思確認、安全プランの説明と理解度の点検、面会の様子を児童福祉司、心理司が主に確認し、保護所職員は面会前後の児童の様子を観察すると共に、さりげなく心情を聞いて担当福祉司や心理司と確認作業を行っている。

5 特別なケアの実施 (NO. 42~49)

[No. 42] 子どもの性的問題に対して、適切な対応が行われているか	第三者 評価結果
[No. 42] 子どもの性的問題に対して、適切な対応が行われているか	a
<input type="checkbox"/> 受入時には、多職種によるカンファレンスを行っているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもの問題に応じた性教育などの支援を行っているか	○
<input type="checkbox"/> 一時保護所の子どもの中で、性的問題行動が起きた場合には、適切な対処が行われているか	○
<input type="checkbox"/> PTSD症状、訴えがみられた場合は、迅速に児童心理司、医師に報告し、適切な対応を行っているか	○

【コメント】

性的問題を抱えて一時保護に至った子どもについては、保護所の場所、生活の送り方などについて、専門チームがかかわって確認を行い、一貫した援助方針の下で安全な生活と援助を行うようにしている。性被害の子どもについても、所内協議により対応を判断して具体的援助にあたっている。

[No. 43] 他害や自傷行為を行う可能性のある子どもに対して、適切な対応を行っているか	第三者 評価結果
[No. 43] 他害や自傷行為を行う可能性のある子どもに対して、適切な対応を行っているか	b
□他害や自傷行為等の逸脱行為がある又は行う可能性のある場合には、その背景のアセスメントを実施しているか	○
□アセスメントに基づく対応方針に応じたケアが行われているか	△
□他害等の逸脱行動があった場合の対応が明確になっているか	○
【コメント】	
自傷、他害などの特性を抱えた子どもには、入所前の生活および家庭状況を確認してアセスメントを行い、必要な援助を行っている。自傷などの行為が発生した場合は発生要因について検討し、心理司の面接を依頼して対処している。事態が重症の場合は児童精神科病院に一時保護委託などの協力を仰ぐようにしている。しかし、受け入れ先が見つからず苦慮する状況を抱えているため、更なる医療機関の開拓と連携に期待したい。	
[No. 44] 無断外出を行う子どもに対して、適切な対応を行っているか	第三者 評価結果
[No. 44] 無断外出を行う子どもに対して、適切な対応を行っているか	a
□無断外出を行う又は行う可能性のある場合には、その背景のアセスメントを実施しているか	○
□無断外出が発生した場合に、その子どもに対して適切な対応を行っているか	○
□無断外出があった場合には、その子ども以外に対しても適切な対応を行っているか	○
【コメント】	
入所時にアセスメントを行い、無断外出の可能性のある子どもについては、引継ぎ等で職員間で共有し未然防止に努めている。無断外出が発生した際は、緊急連絡網で連絡し警察とも連携しながら対応している。なお、無断外出を目撃した子どものケアと状況確認をしている。無断外出から戻ってきた時は、戻ってきたことを認め、出た理由等を聞いて繰り返さないための振り返りを行っている。場合によっては、児童心理司がフォローアップに入ることもある。	
[No. 45] 重大事件に係る触法少年に対して、適切な対応を行っているか	第三者 評価結果
[No. 45] 重大事件に係る触法少年に対して、適切な対応を行っているか	a
□一定の重大事件に係る触法少年と思料される子どもの一時保護にあたっては、必要な手続き、支援体制の確保が行われているか	○
□重大事件に係る触法少年の一時保護に適切な居室が確保されているか	○
□重大事件の場合には、他児との関係に関する配慮を行っているか	○
【コメント】	
重大事件が生じた際には、所内で共有し体制を築いている。触法少年の一時保護に適切な居室が用意されており、他児と関わることなく生活を送ることができる。日課も個別に作成して対応している。	

[No. 46] 身近な親族等を失った子どもに対して、適切な対応を行っているか	第三者 評価結果												
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 191 569 267">[No. 46]</td> <td data-bbox="569 191 1460 267">身近な親族等を失った子どもに対して、適切な対応を行っているか</td> <td data-bbox="1460 191 1591 267">a</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 267 1460 343">□身近な親族が亡くなったことを適切な時期に適切な方法で伝えているか</td> <td data-bbox="1460 267 1591 343">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 343 1460 420">□葬儀等に参加させているか</td> <td data-bbox="1460 343 1591 420">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 420 1460 496">□必要によりグリーフケアやモーニングワークを行っているか</td> <td data-bbox="1460 420 1591 496">○</td> </tr> </table>	[No. 46]	身近な親族等を失った子どもに対して、適切な対応を行っているか	a		□身近な親族が亡くなったことを適切な時期に適切な方法で伝えているか	○		□葬儀等に参加させているか	○		□必要によりグリーフケアやモーニングワークを行っているか	○	
[No. 46]	身近な親族等を失った子どもに対して、適切な対応を行っているか	a											
	□身近な親族が亡くなったことを適切な時期に適切な方法で伝えているか	○											
	□葬儀等に参加させているか	○											
	□必要によりグリーフケアやモーニングワークを行っているか	○											
【コメント】													
一時保護中に親族が亡くなった際には、可能な限り葬儀及び四十九日の法事等に参加できるようにしている。子どもの気持ちが整理ができるよう、適切な時期にグリーフケアを児童心理司を中心に行っている。													
[No. 47] 被虐待児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	第三者 評価結果												
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 756 569 833">[No. 47]</td> <td data-bbox="569 756 1460 833">被虐待児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか</td> <td data-bbox="1460 756 1591 833">a</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 833 1460 909">□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか</td> <td data-bbox="1460 833 1591 909">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 909 1460 988">□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか</td> <td data-bbox="1460 909 1591 988">○</td> </tr> </table>	[No. 47]	被虐待児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	a		□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	○		□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○				
[No. 47]	被虐待児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	a											
	□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	○											
	□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○											
【コメント】													
受理をした時点で、子どもの養育環境や成育歴や受けた虐待状況等を職員間で把握、共有し、心配される事項や目標とすることを決めて支援している。怪我等で治療が必要な子どもは、適宜通院対応し、状況により個室で生活できるよう配慮している。毎週実施する調査課、診断課、保護課の職員がメンバーのFaST会議で、必要な支援を検討して対応している。													
[No. 48] 障害児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	第三者 評価結果												
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 1248 569 1324">[No. 48]</td> <td data-bbox="569 1248 1460 1324">障害児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか</td> <td data-bbox="1460 1248 1591 1324">b</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 1324 1460 1401">□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか</td> <td data-bbox="1460 1324 1591 1401">△</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 1401 1460 1477">□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか</td> <td data-bbox="1460 1401 1591 1477">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 1477 1460 1554">□障害を有する子どもの受入にあたり、他の子どもに対する障害への理解を深めるなどの取組みがなされているか</td> <td data-bbox="1460 1477 1591 1554">△</td> </tr> </table>	[No. 48]	障害児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	b		□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	△		□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○		□障害を有する子どもの受入にあたり、他の子どもに対する障害への理解を深めるなどの取組みがなされているか	△	
[No. 48]	障害児を受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	b											
	□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	△											
	□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○											
	□障害を有する子どもの受入にあたり、他の子どもに対する障害への理解を深めるなどの取組みがなされているか	△											
【コメント】													
障害児の受け入れについては、障害の程度に応じて一時保護する場所を検討している。ユニバーサルデザインの視点では不十分な造りのため、身体障害に対応できる環境でなく、福祉型や医療型の障害児施設への一時保護委託をしている。所内保護となった場合は、個室での生活からスタートして、徐々に集団生活に参加できるように支援している。児童心理司のカウンセリング、精神科医の診断や必要な受診をし、行動観察の結果と併せて必要な支援を検討し対応している。													
[No. 49] 健康上配慮が必要な子どもを受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	第三者 評価結果												
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="401 1839 569 1916">[No. 49]</td> <td data-bbox="569 1839 1460 1916">健康上配慮が必要な子どもを受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか</td> <td data-bbox="1460 1839 1591 1916">a</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 1916 1460 1992">□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか</td> <td data-bbox="1460 1916 1591 1992">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 1992 1460 2068">□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか</td> <td data-bbox="1460 1992 1591 2068">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="569 2068 1460 2145">□服薬管理や医療行為は適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 2068 1591 2145">○</td> </tr> </table>	[No. 49]	健康上配慮が必要な子どもを受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	a		□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	○		□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○		□服薬管理や医療行為は適切に行われているか	○	
[No. 49]	健康上配慮が必要な子どもを受け入れる場合には、適切な対応・体制確保が行われているか	a											
	□受入を行った場合に、必要な支援が行える環境・体制があるか	○											
	□受入を行った場合には、対応方針に応じたケアが行われているか	○											
	□服薬管理や医療行為は適切に行われているか	○											
【コメント】													
健康上配慮が必要な子どもの受け入れは、看護師、保健師、児童福祉司、児童心理司が協力して必要なケアが行える体制を整えて対応している。服薬管理や医療行為は適切に行われているが、服薬が確実にできることや細かなケアが必要な子どもが緊急的に保護された時のためにも、正規職員の看護師の配置の検討に期待したい。													



6 安全対策 (NO. 50~52)

[No. 50] 無断外出の防止に努めるとともに、発生時の対応は明確になっているか	第三者 評価結果			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 242 564 318">[No. 50]</td> <td data-bbox="564 242 1460 318">無断外出の防止に努めるとともに、発生時の対応は明確になっているか</td> <td data-bbox="1460 242 1585 318">a</td> </tr> </table>	[No. 50]	無断外出の防止に努めるとともに、発生時の対応は明確になっているか	a	
[No. 50]	無断外出の防止に努めるとともに、発生時の対応は明確になっているか	a		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 318 564 394"></td> <td data-bbox="564 318 1460 394">□無断外出があった場合の対応は明確になっているか</td> <td data-bbox="1460 318 1585 394">○</td> </tr> </table>		□無断外出があった場合の対応は明確になっているか	○	
	□無断外出があった場合の対応は明確になっているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 394 564 471"></td> <td data-bbox="564 394 1460 471">□無断外出の未然防止に努めているか</td> <td data-bbox="1460 394 1585 471">○</td> </tr> </table>		□無断外出の未然防止に努めているか	○	
	□無断外出の未然防止に努めているか	○		
<p>【コメント】 無断外出の未然防止策は、入所時に子どもに見通しを伝えることや子どもの状況把握に努め、可能性のある子どもには、職員間で共有し適宜声かけをしている。当所を管轄する警察署には予め協力の依頼をしている。</p>				
[No. 51] 災害発生時の対応は明確になっているか	第三者 評価結果			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 738 564 815">[No. 51]</td> <td data-bbox="564 738 1460 815">災害発生時の対応は明確になっているか</td> <td data-bbox="1460 738 1585 815">b</td> </tr> </table>	[No. 51]	災害発生時の対応は明確になっているか	b	
[No. 51]	災害発生時の対応は明確になっているか	b		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 815 564 891"></td> <td data-bbox="564 815 1460 891">□火災等の非常災害に備え、具体的な避難計画を作成しているか</td> <td data-bbox="1460 815 1585 891">○</td> </tr> </table>		□火災等の非常災害に備え、具体的な避難計画を作成しているか	○	
	□火災等の非常災害に備え、具体的な避難計画を作成しているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 891 564 968"></td> <td data-bbox="564 891 1460 968">□避難訓練を毎月1回以上実施しているか</td> <td data-bbox="1460 891 1585 968">○</td> </tr> </table>		□避難訓練を毎月1回以上実施しているか	○	
	□避難訓練を毎月1回以上実施しているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 968 564 1044"></td> <td data-bbox="564 968 1460 1044">□日頃から、消防署、警察署、病院等の関係機関との連携に努め、緊急事態発生時に迅速、適切な協力が得られるように努めているか</td> <td data-bbox="1460 968 1585 1044">△</td> </tr> </table>		□日頃から、消防署、警察署、病院等の関係機関との連携に努め、緊急事態発生時に迅速、適切な協力が得られるように努めているか	△	
	□日頃から、消防署、警察署、病院等の関係機関との連携に努め、緊急事態発生時に迅速、適切な協力が得られるように努めているか	△		
<p>【コメント】 庶務課とも協力して避難訓練実施計画を作成している。避難訓練は計画に基づき定期的実施している。消防署、警察署等の関係機関とは連携を図っているが、消防署とは身近でないとの声もあり協力体制の強化に期待したい。</p>				
[No. 52] 感染症の予防に努めるとともに、発生時の対応が明確になっているか	第三者 評価結果			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 1312 564 1388">[No. 52]</td> <td data-bbox="564 1312 1460 1388">感染症の予防に努めるとともに、発生時の対応が明確になっているか</td> <td data-bbox="1460 1312 1585 1388">a</td> </tr> </table>	[No. 52]	感染症の予防に努めるとともに、発生時の対応が明確になっているか	a	
[No. 52]	感染症の予防に努めるとともに、発生時の対応が明確になっているか	a		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 1388 564 1465"></td> <td data-bbox="564 1388 1460 1465">□感染症の発生を防ぐための対策が講じられているか</td> <td data-bbox="1460 1388 1585 1465">○</td> </tr> </table>		□感染症の発生を防ぐための対策が講じられているか	○	
	□感染症の発生を防ぐための対策が講じられているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="403 1465 564 1541"></td> <td data-bbox="564 1465 1460 1541">□感染症が発生した場合の対応が明確になっているか</td> <td data-bbox="1460 1465 1585 1541">○</td> </tr> </table>		□感染症が発生した場合の対応が明確になっているか	○	
	□感染症が発生した場合の対応が明確になっているか	○		
<p>【コメント】 入所後、健康観察期間を設けインフルエンザワクチン接種をする等で感染症の予防に努めている。感染症対応については、手順を作成し課内研修で周知を図っている。感染症が発生した際は、手順に沿って適切に対応している。</p>				

7 質の維持・向上 (NO. 53, 54)

[No. 53] 一時保護所の運営・業務に関する基本的な対応方針や手順は明確になっているか	第三者 評価結果
[No. 53] 一時保護所の運営・業務に関する基本的な対応方針や手順は明確になっているか	a
□マニュアル等が作成され、職員全体で共有や確認できる体制があるか	○
□マニュアル等の内容の実効性を高めるための取組が行われているか	○
□マニュアル等の内容に基づき、実施されていることを確認する仕組みがあるか	○
□マニュアル等の内容について見直し等が行われているか	○
【コメント】	
国のガイドラインを職員全体で共有し業務に取り組んでいる。業務の標準化を図るために、自己点検票にて自己点検をしている。また、人事評価システムにより業務の確認もしている。なお、国のガイドラインに基づいた県のガイドラインを実情にあった内容にすべく検討中である。	
[No. 54] 一時保護所としての質の向上を行うための仕組みがあるか	第三者 評価結果
[No. 54] 一時保護所としての質の向上を行うための仕組みがあるか	a
□自己評価が定期的に行われているか	○
□外部評価の仕組みがあり、定期的に行われているか	○
□自己評価や外部評価の結果を踏まえた質の向上のための取組が行われているか	○
□職員間での共有や職員一体となった取組が行われるようになっているか	○
【コメント】	
自己評価は、自己点検票で実施し、支援評価票では年2回課内会議で評価を行って支援の振り返りを行っている。また、人事評価システムの利用もして、一時保護所の質の向上に努める組織づくりを進めている。	

#### IV 一時保健所における子どもへのケア・アセスメント（6項目）

##### 1 アセスメントの実施（NO. 55, 56）

[No. 55] 保護開始にあたって、子どもや子どもの家庭に関する情報等が適切に把握されているか	第三者 評価結果
[No. 55] 保護開始にあたって、子どもや子どもの家庭に関する情報等が適切に把握されているか	b
<input type="checkbox"/> 一時保護を行うにあたり、子どもの家庭の状況、心身の状況、性格、成長・発達等の状況を十分に把握できているか	○
<input type="checkbox"/> 集団生活をさせても問題がないかの確認が行えているか	△

##### 【コメント】

保護開始の前に子どもの情報を収集し、各課で把握して一時保護を決定している。特に、家庭に関する基本情報、発達状況、アレルギー、問題行動等を確認している。但し、事前の情報が少なかったり、警察からの深夜の身柄通告の場合には、情報の少ないままに受け入れざるを得ない状況となっている。

[No. 56] 関係機関等と連携して総合的なアセスメントを行い、支援方針を決定しているか	第三者 評価結果
[No. 56] 関係機関等と連携して総合的なアセスメントを行い、支援方針を決定しているか	a
<input type="checkbox"/> チームで情報共有しながらアセスメントが行われているか	○
<input type="checkbox"/> 総合的なアセスメントに基づく個別援助指針（援助方針）が策定されているか	○

##### 【コメント】

FaST会議を実施し、各課と共有して行動観察等の総合的なアセスメントをして、それに基づいて支援方針を立てている。今後、援助方針の策定に子どもをどのように参加させていくかの検討が課題であると認識している。

##### 2 個別援助指針（援助方針）の策定及び個別ケアの実施（NO. 57, 58）

[No. 57] 援助指針に沿った個別ケアを行っているか	第三者 評価結果
[No. 57] 援助指針に沿った個別ケアを行っているか	a
<input type="checkbox"/> 個別援助指針（援助方針）に基づく個別ケアを大前提とした子どもの養育・支援が行われているか	○

##### 【コメント】

一時保護にあたり背景を把握し、子どもの観察点を明らかにし、所内でのカンファレンスで示された援助方針を基に、子どもへの必要な支援に取り組んでいる。子ども一人ひとりのいいところを褒め、自己肯定感を高める支援に努めている。

[No. 58] 一時保護中において、子どもの変化に応じた支援方針の見直し等が行えているか	第三者 評価結果
[No. 58] 一時保護中において、子どもの変化に応じた支援方針の見直し等が行えているか	a
<input type="checkbox"/> 子どもとの関わりを通じた子どもへのアセスメントを行っているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもの変化に応じた支援が行われているか	○
<input type="checkbox"/> 必要のない長期間の保護が行われていないか	○

##### 【コメント】

子どもの変化やトラブルについて必要な事項は記録をして、随時担当児童福祉司と児童心理司に伝え共有している。子どもの対応が困難な場合は、カンファレンスを実施し、児童心理司等の助言を得て支援を構築している。一時保護後の援助方針が決まっているが、里親とのマッチングや入所施設に空きがなく措置までにやむをえず時間がかかっているのが現状である。

### 3 子どもの観察 (NO. 59, 60)

[No. 59] 一時保護中の子どもについて、行動観察が適切に行われているか	第三者 評価結果		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="399 242 1460 351">[No. 59] 一時保護中の子どもについて、行動観察が適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 242 1593 351">a</td> </tr> </table>	[No. 59] 一時保護中の子どもについて、行動観察が適切に行われているか	a	
[No. 59] 一時保護中の子どもについて、行動観察が適切に行われているか	a		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="569 351 1460 428"><input type="checkbox"/>子どもの全生活場面について行動観察を行っているか</td> <td data-bbox="1460 351 1593 428">○</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 子どもの全生活場面について行動観察を行っているか	○	
<input type="checkbox"/> 子どもの全生活場面について行動観察を行っているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="569 428 1460 504"><input type="checkbox"/>子どもの行動観察の結果を記録しているか</td> <td data-bbox="1460 428 1593 504">○</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 子どもの行動観察の結果を記録しているか	○	
<input type="checkbox"/> 子どもの行動観察の結果を記録しているか	○		
【コメント】			
子どもの日常の全生活場面において行動観察を行っている。行動観察は目的やポイントを決めて、児童福祉システムに行動観察の結果を随時入力している。			
[No. 60] 観察会議が適切に実施されているか	第三者 評価結果		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="399 772 1460 848">[No. 60] 観察会議が適切に実施されているか</td> <td data-bbox="1460 772 1593 848">a</td> </tr> </table>	[No. 60] 観察会議が適切に実施されているか	a	
[No. 60] 観察会議が適切に実施されているか	a		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="569 848 1460 924"><input type="checkbox"/>職員は、業務引継を適切に行っているか</td> <td data-bbox="1460 848 1593 924">○</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 職員は、業務引継を適切に行っているか	○	
<input type="checkbox"/> 職員は、業務引継を適切に行っているか	○		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="569 924 1460 1001"><input type="checkbox"/>観察会議を実施し、子どもの観察結果の検討・とりまとめが適切に行われているか</td> <td data-bbox="1460 924 1593 1001">○</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 観察会議を実施し、子どもの観察結果の検討・とりまとめが適切に行われているか	○	
<input type="checkbox"/> 観察会議を実施し、子どもの観察結果の検討・とりまとめが適切に行われているか	○		
【コメント】			
日々の業務引継で子どもの行動観察の状況を共有している。毎週、定例会議で1週間の子どもの状況を担当職員を中心にとりまとめ報告し共有している。観察会議の内容を課内で確認し、FaST会議やカンファレンスを開き、各課の状況を報告してアセスメントや今後の方針を決定している。			

## V 一時保護の開始及び解除手続き(4項目)

### 1 開始手続き (NO. 61, 62)

[No. 61] 保護開始にあたり、必要な支援が適切に行われているか	第三者 評価結果
[No. 61] 保護開始にあたり、必要な支援が適切に行われているか	a
<input type="checkbox"/> 子どもや保護者の状況等に応じた必要な支援が行われているか	○
<input type="checkbox"/> 日用品、着替え等を持っていない子どもに対しては、個人として所有できる生活に必要なものを支給又は貸与しているか	○
【コメント】	
保護にあたっては、子どもと保護者に一時保護所での必要な事項について説明している。緊急による一時保護が多いが、生活に必要なものは支給又は貸与している。なお、一時保護する子どもが多く、十分に選択できる物品の準備が難しい状況がうかがえる。	
[No. 62] 一時保護中の子どもの所持物について、適切な対応が行われているか	第三者 評価結果
[No. 62] 一時保護中の子どもの所持物について、適切な対応が行われているか	a
<input type="checkbox"/> 子どもにとって心理的に大切な物については、一時保護期間中に子どもが所持できるよう配慮しているか	○
<input type="checkbox"/> 一時保護期間中、子どもが所持する物については、記名しておく等子どもの退所時に紛失していないよう配慮しているか	○
<input type="checkbox"/> 子どもが所持すべきではないもの、明らかに子どもの所持物でないものがあつた場合には、適切に保管もしくは返還等が行われているか	○
【コメント】	
入所時に子どもの所持物を確認し、所持物管理規定表に沿って管理している。子どもが手放すことができないぬいぐるみやハンカチ等は、私物として所持できるようにしている。私物については、紛失しないよう子どもに確認し記名している。	

### 2 解除手続き (NO. 63, 64)

[No. 63] 保護解除にあたり、関係機関等に対し、必要な情報が適切に提供されているか	第三者 評価結果
[No. 63] 保護解除にあたり、関係機関等に対し、必要な情報が適切に提供されているか	a
<input type="checkbox"/> 一時保護の継続判断を行うために、必要な情報の提供をしているか	○
<input type="checkbox"/> 一時保護中に得られた子どもに関する情報を適切に引き継いでいるか	○
【コメント】	
一時保護中に得られた子どもと家族に関する情報や支援状況は、担当児童福祉司等に円滑に伝えている。また、担当児童福祉司から市町及び関係機関等に情報提供している。市町には保護解除後に家庭復帰になった際に、適切な支援ができるよう依頼している。	
[No. 64] 保護解除にあたり、子どもの所持物について、適切な対応が行われているか	第三者 評価結果
[No. 64] 保護解除にあたり、子どもの所持物について、適切な対応が行われているか	a
<input type="checkbox"/> 子どもの所有物は、一時保護解除時に返還しているか	○
<input type="checkbox"/> 子ども以外の者への返還は、適切に行われているか	○
【コメント】	
保護解除にあたり、入所時に預かっている子どもの所持物は、個人別預かり品保管簿にて確認し確実に返還している。返還にあたっては、解除後のトラブルを避けるため、受領証を受け取っている。また、子ども以外の者への返還は、担当児童福祉司に確認しながら慎重に対応している。	